



# お花見最中に 降雹バラ

## 昨日の日曜丸潰れ

連日の快晴に暖かい陽を浴びてゐた石城郡平町地方は十四日正午頃から俄に黒雲に覆はれたと思ふ間もなく大粒の雹が降り出したのでH曜と好天氣をあて込んで繰出した日立礦山の五百名を筆頭にその他千餘名の花見連中はいれも雹に打たれ雨にたふされてズブ濡れとなり惨々な目に逢ひ折角のお花見も丸潰れとなつたが右について小名濱測候所では「十三日日本海にあつた底氣壓が俄に磐城沖に押し出さず不連続線がついた爲であるが十五日は快晴になるであらう」と語つてゐた

## 平藪市場

### 一寸行惱む 尾形主事語る

平藪市場設立は一寸行惱むの状態にあるが、この問題について尾形主事は「一組合としては勿論の事私自身としては是非平町に藪市場を設置したいと思ふ勿來藪市場の如きは組合に合併したい事を希望してゐる程であるから組合が手を擴げれば石城郡内の各町村の利益を圖る事が出来るのである而し組合としては今固定資金と運轉資金の二十數萬圓を新に借り入れ、藪市場を設置することは考へもので固定資金だけでも組合から支出々來れば直ちに實現する事と思ふ」

## 少年職業紹介 範圍を擴大

### 濱三郡を聯絡

平藪職業紹介所の少年職業紹介連絡學校は從來平第一、二、好間、内郷、神谷、平窪、飯野各小學校であるが同所の存在の眞意よりしても本年度よりは範圍を擴大して濱三郡の各小學校と連絡を取り益々實際上的紹介並に指導を行ふべく目下夫れ々準備中である

## 一割強減額

### 平署の兩稅

平藪務者の第三種所得稅並に營業收益稅調査會に提案

## 地下を採掘し 源泉を探す

### 湯本町にて 變色泉對策

石城郡湯本町の温泉が變色し浴客の全身が眞黒になるので町では急遽町會協議會を開いて協議した結果源泉地を磐城炭礦會社にのみ依頼して置くのは危険だからこの際町内の地下を採掘し源泉を得て動力によつて吸揚げ温泉組合と町民の用水に供するのが萬善の策である一決し大字三國大竹兵馬氏方の屋敷を借り受けて採掘することになり小泉町長から縣を経て仙台鐵山監督局に地下採掘を出願したが右の出願は單に温泉關係ばかりでなく問題の同町地下採掘行政裁判にもこんな必要も起つてくるから地下を採掘されて困るといふ意味の高等政策も含んで居ることである

## 自動車の検査 比較的良好

### 再検査は三臺

事故防止のための自動車々體検査は七日から十二日まで六日間平町八幡小路舊警中グラウンドにおいて平署四倉署管内の乗合貨物自動車百七十臺につき縣から佐川技手出張嚴重執行したが兩管内共舊フロード割合に多く新物は少くシボレーなどは三四臺に過ぎず車體は古いが運轉上には別條なく



## 蓄音器の扱ひ方

(上)

一時蓄音機はせい澤品とされ、高率の關稅を課せられ

頼して置くのは危険だからこの際町内の地下を採掘し源泉を得て動力によつて吸揚げ温泉組合と町民の用水に供するのが萬善の策である一決し大字三國大竹兵馬氏方の屋敷を借り受けて採掘することになり小泉町長から縣を経て仙台鐵山監督局に地下採掘を出願したが右の出願は單に温泉關係ばかりでなく問題の同町地下採掘行政裁判にもこんな必要も起つてくるから地下を採掘されて困るといふ意味の高等政策も含んで居ることである

## 人を騒がす 死体でないか

### 死体でないか

十四日午前十一時ころ平町新川町の新川端に死体を詰めた竹行李が漂着したと届け出たものがあつたので平署では俄に緊張し青田刑事部長は四名の刑事を引率現場に急行直ちに前記行李を平署刑事部屋に擔ぎ込み青田刑事部長自ら繩を解いたところ行李の中からはポロに包んだ荒糠が現れ死体の死の字も見えなかつたので青田部長以下刑事はあいた口がふさがらなかつた

## 商工會設置 有志が奔走

### 有志が奔走

今回平町に於ける中堅紳商と知られてゐる猪狩庄中、諸橋守次、山崎清三、鈴木好樂家に少からぬ打撃となつてゐましたが、それが却つて身の業となり強ひて外國品は仰がすもさうやら間に合せられるものが日本で立派に出来て、ほとんど半値となりレコードがまた新方法でうんと安く買へるやうになつて、蓄音機は一般家庭に備へられるやうになり

## 明日の天気 報豫氣天

南寄りの風天氣は大体に雨が幾分

ました。蓄音機の一番壊れ易いのはせんまいの切れることでこれには保證がないのです。しかも高級品ならばまづ切れることがないといつてもいい位です。そこで切れない方法は全部巻き切らずに入分目で止めるに限ります

## 兩者の意見相反し 昨日の調停物別れ

### 繋争の大敷網問題

#### 十七日に第二回の會見

大敷網紛争問題は平藪裁判所の千葉監督判事が調停の勞を取る事となり去十三日上各自の附帯案を提出させ解決せしめる等の處當日は高橋氏

## 不參の

### 爲め十四日

に延期したが十四日は高橋巨氏來平したので午前十時から平支部判事室において小名濱漁業組合長立花雄七氏外役員數名白井側から代

## 具体案

### を提出した

第一案として白井側は一、相當の損害を高橋氏に贈つて漁場經營は白井側に譲渡すること  
二、對して高橋側は反對に一、相當の損害を白井側より取其上高橋側が自己經營すること  
一、若し此提出案が不可能

## 梅樹栽培 植田の篤志家

### 植田の篤志家

梅樹の栽培は今年高橋側が經營し來年は孰れなり正しき法によつて決定の上經營せしむること  
と云ふ案であるが本日會見に於ては案を提出し たのみで交渉までには至らず十七日午後一時第二回の會見をなし兩者の主張は相當強硬であるから圓滿解決は  
至難と見られてゐるが千葉支所長は兩者の間に立ち極力圓滿解決に奔走することである

## 昨年度業績 貨物は良好

### 貨物は良好

平藪昨年度に於ける總乘客百二十一萬八千八百五十三名で前年度より一萬九千四百九十五名の減であり總降客百十七萬八千五百五十三名で前年に比し一萬五千九百八十七名の減を見、何れも例年の統計から見ても少かつた

## 募集

### 文藝其他投稿を募集します

が収入も之に伴つて三十四萬三千三百圓九十六錢で前年より千三百五十二圓六十錢の減少であつたが貨物總額に於ては十萬四千六百四十二圓二十四錢で二千八百十七圓四十錢の増収であつた、到着貨物十九萬七千七百噸であり前年より一萬四千七百六十二噸増發送は六十二萬八千八百九十噸で是れ亦前年に比し五千九百八十三噸の増で右の成績に於て貨物が極めて良好であつたことは誠に喜ばしいことである